



三事研広報

No.5

H27.2.20 発行



三重県公立小中学校事務研究会

発行者 林 知世
編集責任者 仲野 真未

春浅く、風冷たい日々が続く今日この頃ですが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか？

卒業シーズンが近づき、少しずつ学校全体が慌ただしくなってきました。年度末にさしかかり事務処理も大詰めですが、まだまだ肌寒さの残る季節です。無理をして体調を崩さないよう、十分ご自愛ください。

第3回研修講座

12月12日（金）三重県男女共同参画センター多目的ホールにおいて、第3回研修講座が開催されました。会員の皆様のご協力をおもちゃして、今年度最後の研修講座を無事に終えることができました。お忙しい中、たくさんの方にご参加いただきありがとうございました。



講座「職場で活かせる行動分析学の応用」

株式会社 Will Staff 代表取締役 長谷川 聡子さん

「職場で活かせる行動分析学の応用」



大きく「期待される役割と行動」「意識と行動」「行動原理」「行動を継続させるための4つの行動結果」「行動を変えるための5つのステップ」という5つのポイントに絞り、お話していただきました。

仕事を進めるにあたって、行動心理を知る事は重要です。職員の事務処理が完了し、私達の業務がスタートすることがたくさんあります。円滑に業務を遂行するために、どのように職員に声かけをし、働きかけていったら良いのかわかりやすくお話していただきました。普段、様々な人と接していく中で、自分の行動次第で相手も変わっていくということを再確認することができました。

●●会員の声●●

・毎日、たくさんの人とコミュニケーションをとっていますが、さらに円滑にコミュニケーションをとるヒントを得られたと思います。

・講義の中で、何度も共感する場面があり、日々の業務の中で職員へのアプローチ方法を見直すきっかけとなりました。

第6期中期研修計画のまとめに向けて

三事研 研究部

第6期中期研修計画

研修主題「教育活動の活性化に向けた学校事務の実現」

平成21年度 私達は本来の力を発揮できているか

平成22年度 学校事務の教育活動への関わり
「教育活動活性化計画(案)」の提案

平成23年度 協働について考える、「具体的行動指針(案)」の提案

平成24年度 実践を積み重ねることから始めよう
「具体的行動策(案)」の提案

平成25年度 伝えよう 伝えあおう「自ら実践し、発信できる力をつける」

平成26年度 できること できないこと レッツトライ

と、年度ごとに研究してきたテーマを振り返りながら、研究部の考えを提案しました。



「教育活動活性化計画」「具体的行動指針」「具体的行動策」は、特別なことではなく普段私たちがやっていることをイメージとしてわかりやすく整理し、日常の仕事をする上で取り掛かりやすいきっかけになる指針となることを目標としています。役員研修会、支部からの実践発表、研修講座や県大会から学んできたことを受けて、研究部は第6期中期研修計画を検証し、会員の皆様に身近に感じていただくよう研究を積み重ね、平成27年度の「さらなる実践 挑戦 チャレンジ」に向けて取り組みたいと考えています。

●●会員の声●●

- ・5年間の振り返りの説明があったので、頭の中を整理することができました。
- ・日々の仕事から離れ、学校事務の仕事を改めて眺めることができ、今後を見直す良い時間となりました。

全国大会分科会還流報告



第46回全国公立小中学校事務研究大会静岡大会 分科会還流報告

全国大会分科会に参加された会員の方に、報告をしていただきました。
本部研究分科会:学校のマネジメント力を強化する人材育成と学校事務

-組織開発を促す人材育成と事務職員の役割-

松阪市立第三小学校 中村 優さん

第一分科会:「やまなし」人づくりチャレンジプラン

-信頼される学校事務 スクールソムリエを目指して-

松阪市立香肌小学校 中山 智美さん

第二分科会:学校を変える力になる。行動改革を支える「とりビジョン」

-ギアチェンジ!とっとり発 学校事務職員の職位と成長-

鈴鹿市立郡山小学校 黒田 敦夫さん

第四分科会:子どもの豊かな育ちを実現する学校事務

-「チーム郡上」ゆるやかな連携-

東員町立城山小学校 西谷 英計さん

第六分科会:信頼される学校づくりのために、学校事務職員(わたしたち)にできること

-キーワードは、経営参画・協働・人材育成-

伊賀市立阿山中学校 橋本 和子さん

第五分科会:今の「わ・た・し」から発信~つなごう次世代(みらい)へ!

-みんなで活かす“あなたのチカラ”

伊勢市立四郷小学校 谷崎 有加里さん

まとめ:三重県公立小中学校事務研究会副会長 山崎 陽子さん

●●会員の声●●

- ・還流報告を聞くことで私たち事務職員に求められていることや、やりたいことが明確になりました。
- ・参加された方が、分科会で気づかれたこと、それをもとに次に活かしていこうという思い、研修を行うことの大切さが伝わってきました。

◆・・・来年度の活動計画案・・・◆

総会・第1回研修講座・・・平成27年5月19日/男女共同参画センター

第2回研修講座・・・平成27年7月23日/志摩市阿児アリーナ

第52 三重県公立小中学校事務研究大会・・・平成27年10月15日/男女共同参画センター

第3回研修講座・・・平成27年12月10日/男女共同参画センター

・・・お知らせ・・・

第47回全国公立小中学校事務研究大会(熊本大会)・・・平成27年8月5日~7日/熊本県立劇場他4会場

第47回東海地区公立小中学校事務研究大会・・・平成28年2月5日/刈谷市総合文化センター他1会場

全国公立小中学校事務研究会 全事研セミナー・・・平成28年2月/未定

